



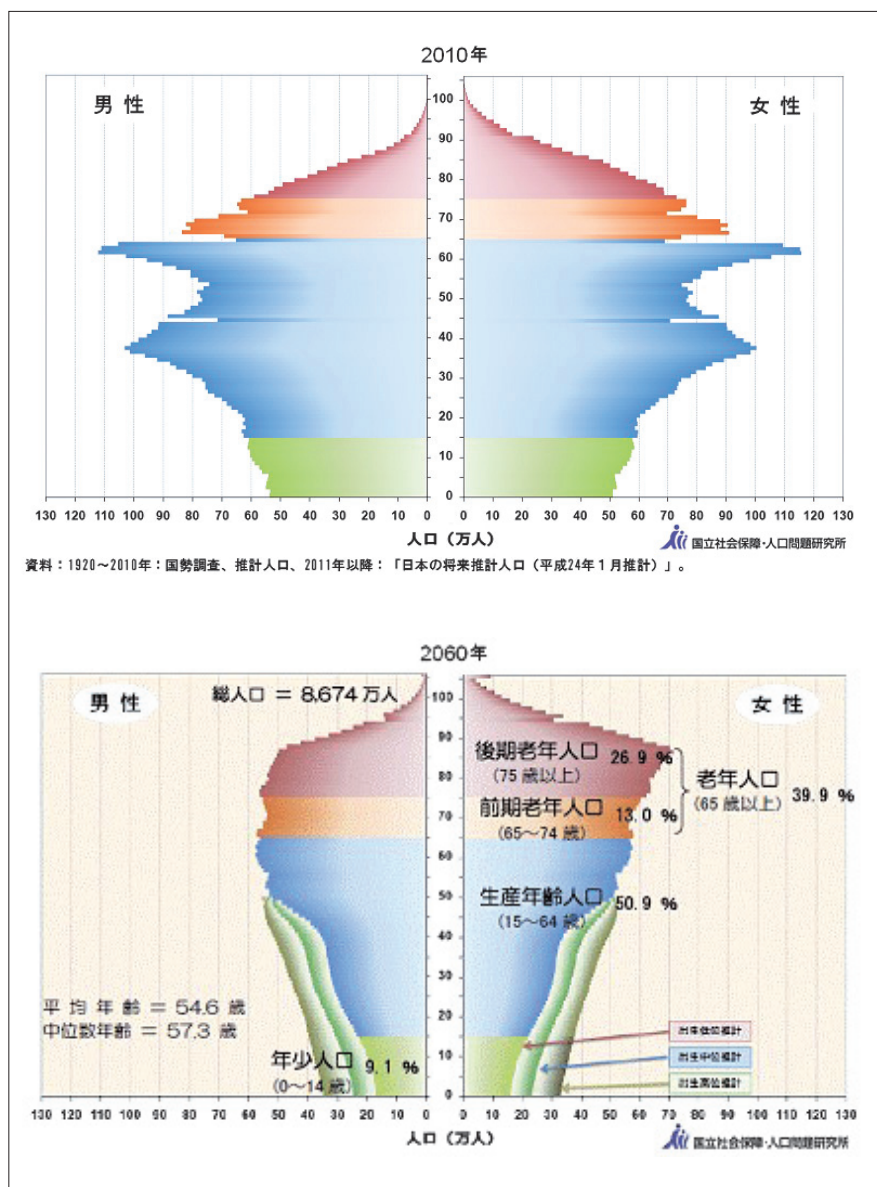
# 県病医療ニュース

〒870-8511 大分市大字豊饒476番地 TEL097-546-7111(代表)2710(内線:県病ニュース係)  
 ※当ニュースへのご意見・ご感想は県病ホームページまたは、1階中央待合ホール備付けのアンケート用紙をご利用ください。

## 新生児科

# 日本の将来は誰が支える？

皆さん、「少子高齢化」、「人口減少社会」、こういう言葉を聞いたことがあるかと思います。しかし、今ひとつ実感を持ってない方も多いでしょう。下の2つのグラフを見てください。



上のグラフは2010年の年齢別の人口の分布です。青い働き盛りの世代が多くなっています。0歳児は男女合わせて100万人強です。

下のグラフは2060年、今から45年後の予測される人口の分布です。総人口は減っていますが、赤の後期老年人口が増加し、青の働き盛りの世代が減少しています。さらに、0歳児は男女合わせて50万人ほどに減っています。

つまり、これからも一層少子高齢化が進むということです。子や孫の世代が今後の日本という国をどうやって支えていけばよいのか、皆さんも真剣に考えてみてください。

(新生児科 部長 飯田 浩一)



## 形成外科

## 乳房再建術について

乳房再建術とは乳がんの手術によって生じた乳房の変形や欠損を修復する手術です。手術には患者様の状態やご希望によりいくつかの方法がありますが、手術を行う時期や手術の方法によって、以下のように分けられます。

## 再建時期による分類

<b>① 一期再建</b> 乳がん手術と同時に再建を行う。	利点	手術後の乳房の喪失感がない。 手術の回数が少なくなり、時間や費用が節約できる。
	欠点	手術までの時間が短く、ゆっくり考えることができない。 乳がん手術の時間や入院期間が長くなる。
<b>① 二期再建</b> 乳がん手術後、時期をおいて再建を行う。	利点	再建について落ち着いて考える時間がある。 一期手術よりも合併症のリスクが低い。
	欠点	手術の回数が多くなり、時間・費用がかかる。

## 再建材料による分類

<b>① 自家組織移植術</b>	自分の体の筋肉や脂肪、皮膚などを使用する方法。 広背筋皮弁、腹直筋皮弁など
<b>② 人工物による再建</b>	組織拡張器（ティッシュエキスパンダー） 人工乳房（インプラント）を使用する方法。
<b>③ 両者の併用</b>	自家組織と人工物の両者を使用する方法。 ・広背筋皮弁 + エキスパンダー + 人工乳房 ・エキスパンダー + 腹直筋皮弁

女性では最も発生頻度が高いとされている乳がんですが、当院では乳腺外科との協力体制の下、再建をご希望される患者様に対して、できるだけ整容的に満足していただける最適な手術方法を提案できればと考えています。

（形成外科 部長 石原 博史）

